

目 次

〈巻頭言〉

ともに学ぶ、ともに語る、ともに生きる ……………多田羅 竜 平 1

〈特集 1：グリーフケアの現在地〉

悲嘆理論の再考

—理論は粗い地図、臨床は未知の現地— ……………山 本 力 3

支援者に求められること

—グリーフケアマインド（人間力）の活用— ……………宮 林 幸 江 11

遷延性悲嘆症の心理療法

—遷延性悲嘆症治療（prolonged grief disorder therapy：PGDT）の概要— ……………中 島 聡 美 17

〈特集 2：子どものグリーフと死を巡って〉

親を喪う子どもを支える

—終末期医療の現場から— ……………井 上 実 穂 25

親を喪った子どもたちに寄り添う

—子どもたちの「あのね」と共に— ……………峰 島 里 奈 31

子どものグリーフへの支援

—学校臨床における危機対応とグリーフケア— ……………安 藤 麻 紀 39

我が国における子どもの自殺の現状と自死遺族等支援の枠組みについて

……………菅 沼 舞, 秋 田 整, 内 田 太 朗 47

〈原著〉

宗教コミュニティは悲嘆にどう寄り添うのか

—配偶者を失った遺族への質的調査から— ……………小 野 顕 一 55

〈総説〉

国内で実施された学校における子どものグリーフサポートに関する文献レビュー

……………猪 俣 珠 恵, 大 岡 友 子, 中 島 聡 美 71

〈書評〉

明智龍男・浅井真理子・坂口幸弘・瀬藤乃理子・松岡弘道（編）

『死別と悲嘆の精神医学』	大和田 攝 子	87
投稿規程		89
執筆要項		91